

会議録

会議の名称	第4回坂戸市緑の基本計画審議会
開催日時	令和8年1月26日(月) 9時30分~10時00分
開催場所	坂戸市役所 301・302会議室
会長の氏名	鈴木 雅勝
出席者(委員)の 氏名・出席者数	栗原 昇、本橋 聰、宮崎 幹治、中島 淳一郎、 中井 正則(web)、鈴木 正男、小堺 寿代、加藤 大貴
欠席者(委員)の 氏名・出席者数	0名
傍聴者数	0名
事務局職員の 職・氏名	環境産業部長 栗原 徹 環境産業部次長 兼 環境政策課長 間々田 征典 環境産業部 環境政策副課長 岡崎 希久子 環境産業部 環境政策課主任 井上 寛子
会議次第	1 開会 2 挨拶 3 議事 (1)市民コメント及び議員コメントの対応案について (2)答申案について 4 その他 5 閉会
配付資料	(事前配布) ・次第 ・資料1 計画素案 ・資料2 市民コメント及び議員コメントの対応案 ・資料3 答申書(案) (当日配付) ・概要版素案

※項目名、括弧、ページ表記

議事の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	<p>ただ今から第4回坂戸市緑の基本計画審議会を開会する。</p> <p>審議会は、坂戸市市民参加条例第12条第5項の規定により公開となっている。</p> <p>本日の傍聴希望者は現在0名である。</p> <p>はじめに、鈴木会長よりご挨拶を申し上げる。</p>
会長	(挨拶)
事務局	これより議事に入るため、鈴木会長に議事進行をお願いする。
会長	<p>それでは議事を進めさせていただく。</p> <p>(1) 市民コメント及び議員コメントの対応案について、事務局から説明をお願いする。</p>
事務局	(市民コメント及び議員コメントの対応案について、事務局より説明。)
会長	資料2 No.5 の修正について、都市公園の推移データを2025年まで記載することだったが、確定データが出るまでの1、2年の遅れは考慮されているのか。
事務局	予測値を含め、担当課に確認済みである。
会長	他に、ただいまの説明について、ご意見・ご質問はあるか。
委員	計画案に農業の風景やステゴビルの写真を掲載することで、内容が非常に良くなつたと感じている。事務局によるパブリックコメントへの対応案についても適切であり、特に異論はない。
会長	表紙について、中央の農地の写真は決定だが、周囲の市松模様の色味は変更可能である。例えば、より青みがかったものや、サクラのイメージでピンク色にするなど、様々なバリエーションが考えられるが、このままの色味でよろしいか。
委員一同	(異議なしの声)
会長	他にご意見・ご質問は無いようなので、(1) 第2次坂戸市緑の基本計画骨子案については以上とする。
	(2) 答申案について、事務局から説明をお願いする。
事務局	(答申案について、事務局より説明。)
会長	<p>事務局の説明についてご意見・ご質問はあるか。</p> <p>私から、細かな表現についてだが、1番の「ボランティアなど」は「ボランティア等」にしてはいかがか。また、3番の「知ってもらうよう」を「知ってもらえるよう」に修正し、4番の「検討・検討」も適切な単語に修正すべきである。</p>
事務局	4番については「検討・研究」に修正する。他のご指摘についても、修正を行う。
委員	2番の「緑と清流を創る(創造)」について、文中に「安心して暮らし続けられる自然豊かなまちづくり及び生物多様性の確保のため、城山の樹林地をエコロジ

	<p>カルネットワークの拠点とし」とあり、まちづくりと拠点確保と対等に結びついている認識である。資料1のP.51には他の拠点についても記載されているため、「……城山の樹林地をエコロジカルネットワークの拠点とするなど」等の表現に修正し、他の拠点も含まれるようにしてはいかがか。</p> <p>また、「生物多様性確保のため」という文言について、資料1ではでてこない認識である※。計画全体としての方向性は理解するが、本計画のメインはあくまで「緑」の確保であり、その過程で動植物の生息環境に配慮するという整理であつたはずであるため、「生物多様性を確保するため」という一文は、本答申においては不要ではないかと考える。</p> <p>※：基本方針（P.39）には「生物多様性」という用語の記載はないが、将来像「水と緑のネットワーク」（P.36）に示されているエコロジカルネットワークの凡例においては、「生物多様性の確保のため、城山の樹林地を生態系ネットワークの中核とし、河川、平地林、都市公園等を介して、市街地まで有機的につなぐネットワークの形成を図る」との記載あり。</p>
事務局	拠点の表現を包括的に修正することで、他の拠点もカバーできる形にしたい。
委員	もう一点、3番の「緑と清流を育てる（育成）」について、「市民に市内の素晴らしい緑を知ってもらうよう」との記述があるが、資料1を読むと、市外の方にも坂戸の魅力を知ってもらうための情報発信について触れられているため、「市民に」という限定的な表現は削除し、単に「市内の素晴らしい緑を知ってもらえるよう」とするのが望ましいと考える。
事務局	委員のご指摘の通り、2番の生物多様性の確保という文言については、計画の趣旨に鑑みて削除する。また、3番の「育成」についても、「市民に」という文言を削除する。
会長	修正案を踏まえ、市長へ答申を行うこととする。 他にご意見・ご質問は無いようなので以上とする。
事務局	次に4 その他について説明する。
事務局	(答申案、緑の基本計画改定検討スケジュールについて、事務局より説明。)
会長	事務局の説明についてご意見・ご質問はあるか。
事務局	(閉会の挨拶)
事務局	閉会

以 上